

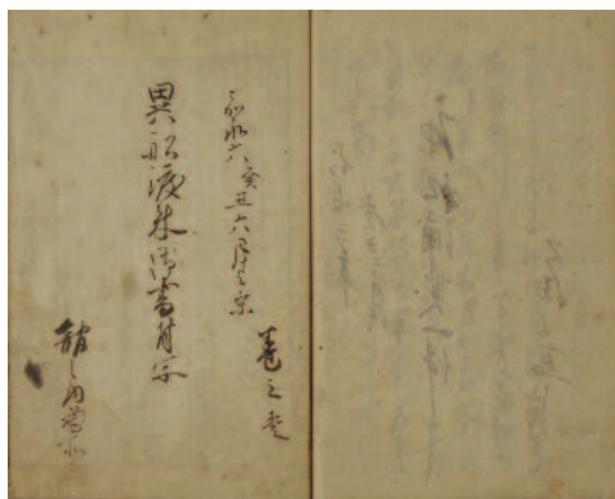
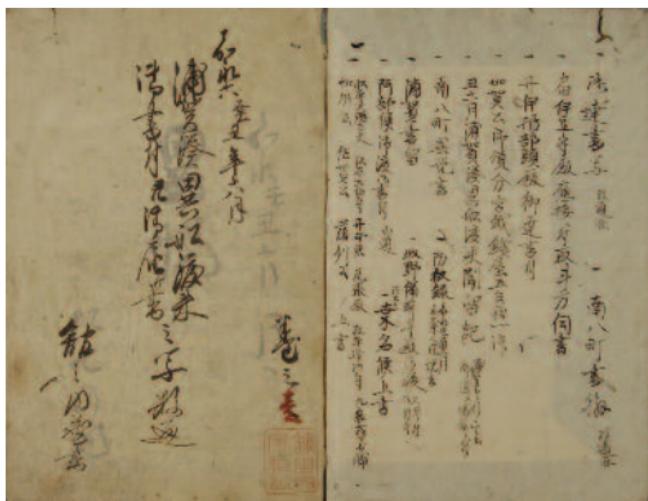
黑毛財一集

六月四日、魚窓下、魚や鳥の海、多、船、集、由、守
ち、て、と、此の、うき、ま、重、い、窓、初、公、不、被、す、中、心

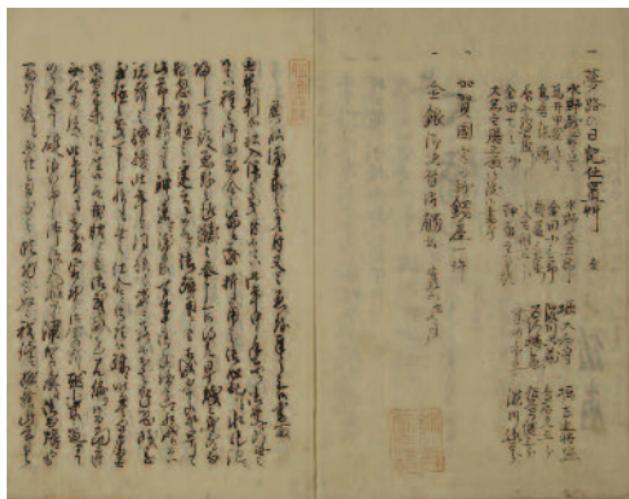
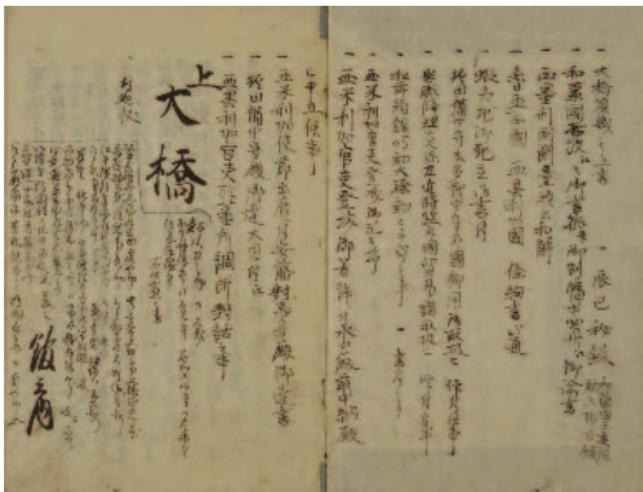
六月四日生南望ノ所オ又々北アメリカワシントン
とアリの船西廻内ニ破ハサウエー一時、
伊豆島モテル所ほど沖合、五糸麻度差ノ後船
招キテ、ホーリー島アリ。其故お分キテ、
シテ人延出張上方面、御取扱事由山口要利
作内林書カセテ大吉六日、美也

ワシントンともえ、あゝ足ハアメリカ三土國内
を首府焉とし、詰聖東ん人等ニ山羊迷失

八月廿日
六日毎早朝より井戸洗面而後坐を起す船内舟
中を左右移動候るも早速船内にて一時半一戸内
船主より度々御勘定可否4人古河力番前兩幅
大支と小支とが支度をうなづけ里見者と同諸
阿丹炭畠並れ弘治六月七日以ハア船の車並生車
人支度より外かくの通具附或陣少船等亦載
在車ノは本上省廿日ハ日比夥矣
熊本炭先手りよし取扱ひ六月八日出立て因
長此炭向向も甲冑一束足之水火事も向き詳
悉也承^付肩たまき冷^付一具足方舟舟引田^付船
二四



孫子兵法那裏說：「知彼知已，百戰不殆。」
是說：「了解敵人，了解自己，一百次的戰鬥，
沒有一次會敗。」這就是說：「了解敵人，了解自己，
才能打勝仗。」所以，我們要打勝仗，
首先要了解敵人，了解自己。這就是說：「了解敵人，
了解自己，才能打勝仗。」



加賀國官造錢屋一件

和國告寧

和國天皇御物貢錄

洪川大藏

錢箱上書和解

此印封和解

日本帝

三口金人書筒箱錢印

日本國事司使金印

受賞官三間封印

一萬銀石

高車參

二千石

錢庫參

一大判

高車參

一小判

高車參

二石金

高車參

一武參金

高車參

一武參金

高車參

一加郎

高車參

一四文錢

高車參

一百文錢

高車參



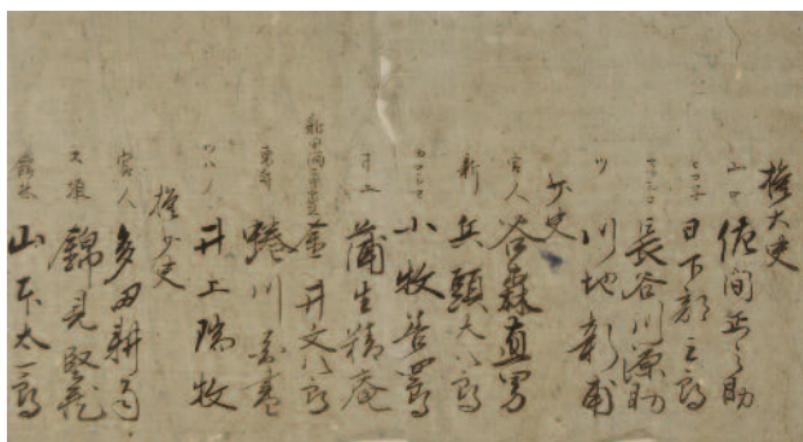
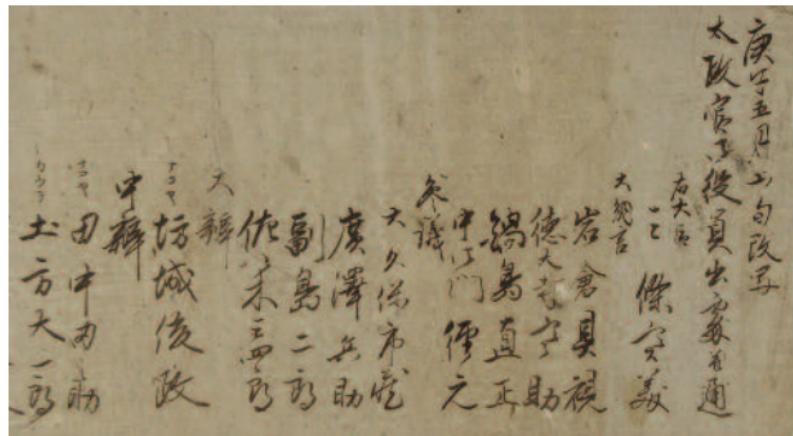
阿蘭陀
一
三



四六

異國船渡來及太政官資料ノ一括

安政～明治初期 一二通 五〇、〇〇〇



十一月廿六日

始大旗中直廣殘局
阿部佐勢守及左院
源氏赴毛多

並墨利加金元至ヨリ指揮

書稿一歲不支之故建議
參謀局遂轉奏參議處

正月

書稿不詳說是同方主一先

傳和戰二字歸為稱元

考不第之改建議通商等

斷海事以防東南兩方全假

心赤等一千葉十三年書稿

通條軍政事等一卷

萬事而予主之二月一卷

英國取濟東方也國事不善
日本之有之通

高麗

右平但信音役

左廣修

右平但信音役

相

高麗、高麗

右平但信音役

高麗

右平但信音役

右平

但信音役

德島屬

御用者志於賴體表校款

多至今取降伏於其屬

吉原之付事

他莫謂之者志於

是也。不傳授可為

陽事

七月 兵部省

降伏人名

元德川屬

太降之平、山溪居等印

宇佐貢重和西村里印

野村重二細原重志印

佐田重家、玉井重政印

田中重和、德國重吉印

中山重印

六月廿一日伊藤所書

西軍初於降約之日

朝延占領事而汝易紀

島主は以テハは併進臣アシテシテ再起

多カ心行ニシテ加ケレバ在キ事ニ極

テヒリ水空定ヒテ運ニシテシテ群ノ役ニシテ

吉子折根久秀等ニ西軍ニシテ降東十兵

正子英傳ニ字溢也少將軍下將也清十

引舟傳大旗也亦相馬也、与高橋万三

西倒也、高橋也、萬石也、一左衛門降約之

通の承也、加賀也、相模也、少將也、英傳也、等

佐々木一輪也、連島也、小林也、松古斗也、千葉也

佐野也、下立也

佐喜考也、越子不以夕野也、速烈也

朝延占領事、又為少將也、御子也、御子也、御子也

御子也、御子也、御子也、御子也、御子也、御子也

御子也、御子也、御子也、御子也、御子也、御子也

御子也、御子也、御子也、御子也、御子也、御子也

御子也、御子也、御子也、御子也、御子也、御子也

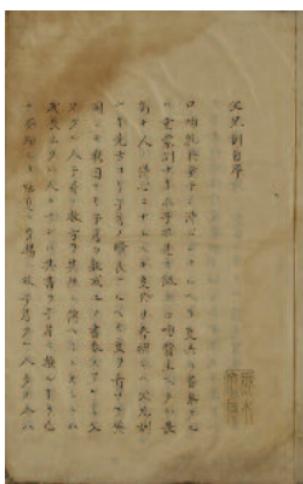
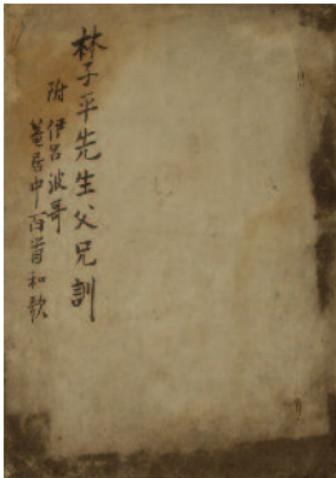
四七

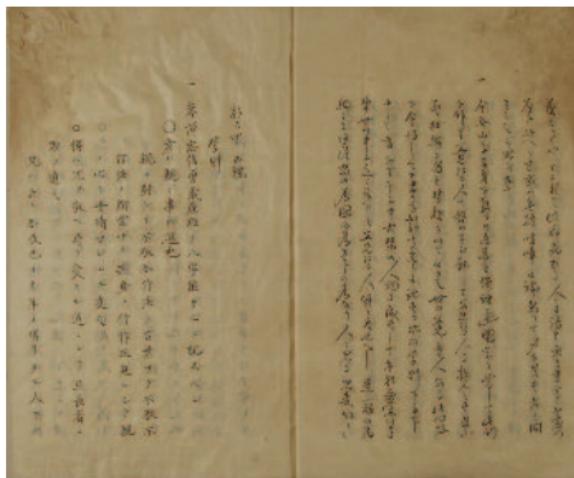
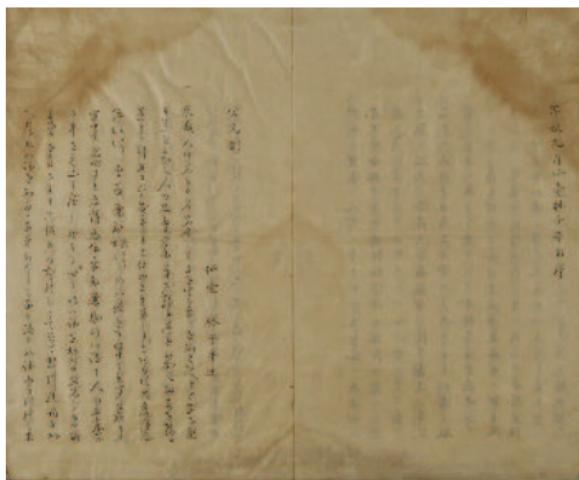
父兄訓序跋附伊呂波歌林六無齋子平籠居中百首和歌

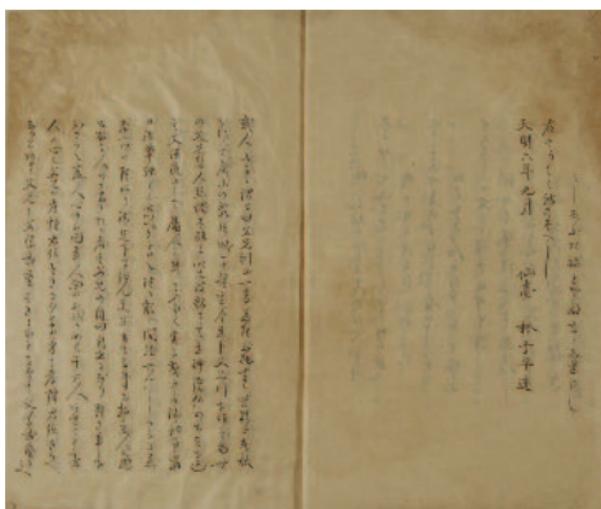
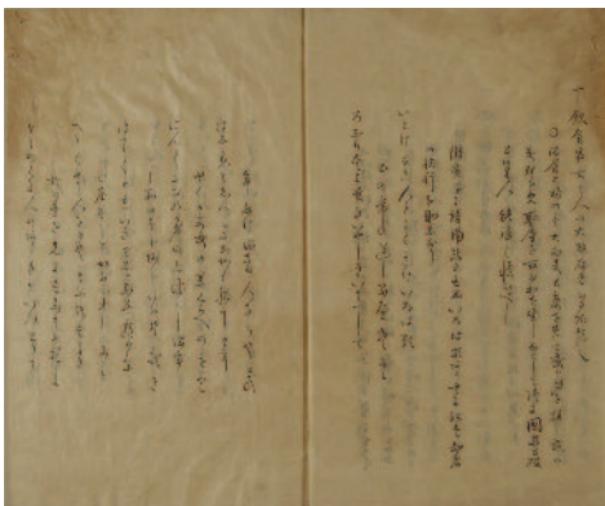
極大一冊 八〇、〇〇〇

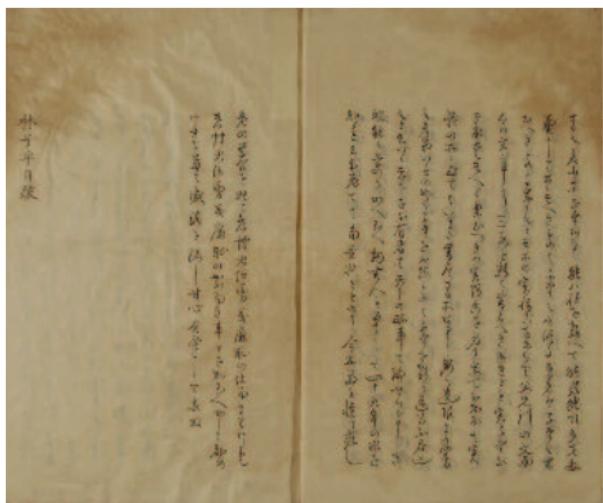
一仙臺／林子平述。天明六年秋九月林子平自序。雁皮紙。精寫本。四八丁。幕末ニ上州安中藩藩主板倉勝明ガ編纂シタ大著『甘雨亭叢書』ノ別集ニ翻刻サレ刊本ガ流布スル。幕末カラ明治期ノ寫本モ流布スルガ、本書ノ如ク原本ノ年代ニ程近イ寫本デ高級紙デアル雁皮紙ニ精寫サレタ傳本ハ少ナイ。甘雨亭本トハ底本ガ全ク異ナツテイタトミエテ序文・本文共ニ内容ニ大キナ異同アリ。刊本ニハ伊呂波歌ト籠中百首和歌ハ翻刻サレテイナイ。全葉ニワタリ上部ニ染ミト蒸レ。蒸レハ進行シテイナイモノノ取り扱イニハ注意ヲ要ス。

一六頁參照









林大年齋先生集

卷之三

林大年齋先生集
卷之三

林大年齋先生集
卷之三

林大年齋先生集
卷之三

林大年齋

林大年齋先生集
卷之三

六四

四八

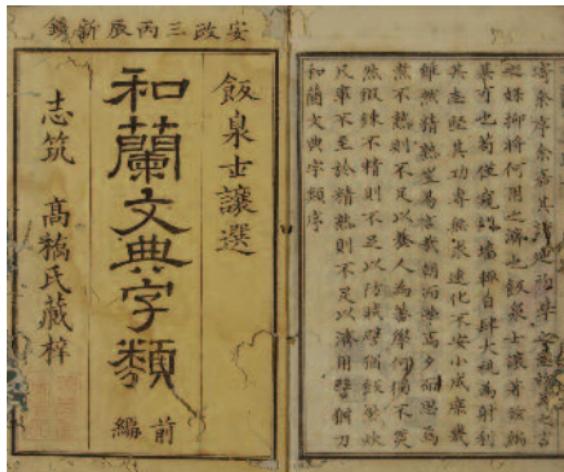
和蘭文典字類 前編 ヤヤ虫損 飯泉士讓選 安永三 中一冊 二〇、〇〇〇

志筑／高橋氏藏梓。中村正直序。

四九

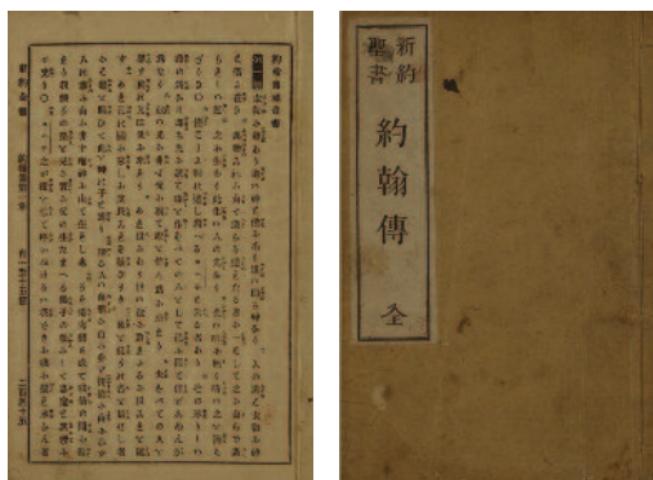
通俗英學入門 改裝書キ簽 墨ツキ

寧靜齋藏板 明4 中一冊 五、〇〇〇



五一〇 新約聖書約翰傳 簽欠 米國聖書會社橫濱印行 明14 半一冊 一〇、〇〇〇
 新約聖書約翰傳 簽 北英國聖書會社 無刊記 中一冊 一五、〇〇〇

一二四五〇三二三頁。袋綴。金屬活版。



五二 よは祢でん

簽

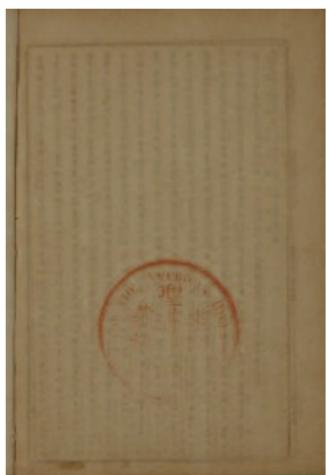
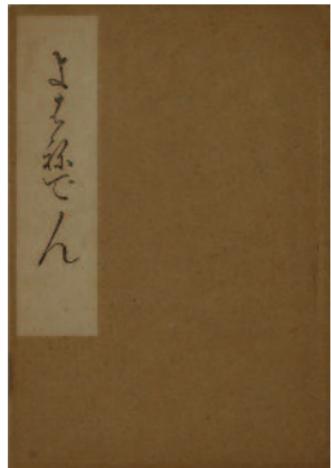
米國聖書會社藏板

無刊記

四六判

四五、〇〇〇

一二〇五～二六九頁。『日本キリスト教文献目録』（明治期）ニヨレバ「翻
訳委員社中／明治一二年刊？」トスル。洋紙兩面摺金屬活字版。活字ハ
通常ルビニ使ワレル非常ニ小サナ七號活字デ組版サレル。



物語 集解

よほね さん ふく いん あそ

道

第一回 はじめ みことは、ありことはへかみとせらみめりことばへはならかみより三たのことはへはじめみかみとせらみありき三よろづのものされみよりつつくらるつくれたるものみひきつてされみよちでつくられへ、ある日これみしのうありこのいのちへひどひかりなり五ひかりへくらきみごりくらきひこれきさとらどりき〇なさてこよみかみのつがはーたまへよはねどくへるものありむろのきたりーのあかーのためなりすなはらひかりみつきてあかーをそーすてのひとをえておれみよりてゑんせーめんがためなりぬかれひかりみあらずひかりみついてあかーをあさんためみきたれなれすべてのひときてたらすまことのひかりへよみきたれりナかれよみありよハかれみつくられたるみよまれきゑらすナカれおのれのくにみきたりーふるのたみあれをうげざりきナカれをうげざるのなきあんぜーものみハちからをたまひてこれをかみのこととせり十三かかるひどくちすぢみよるみあらずおやうよくみよるみあらずひどのこころみよるみあらずたかかみよりてうせれーあり十日ろれことはにくだいせありてわがらのうちみやだれりわがらのうかにきみるみことみあらのうみたまへるひどりとのうかにみよてめくみきよことみてみこり〇十三よほねこれがあかーをなへてよびしひけるわれさきみわれみふくれきたるもののわれより生されるものなりのわれよりさきみありーものなればありとじひーこのひどなぞわがらみるかれみからだらうのうちよりうひてめくみみめくみをくはへる十七までへもくわみ

五三

耶蘇教に入の心得

一頁

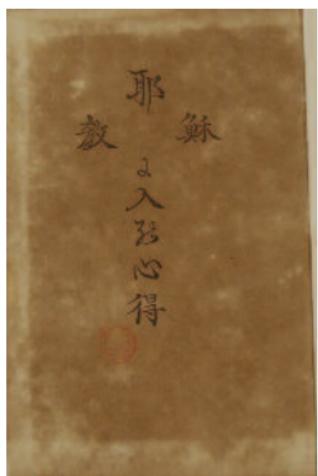
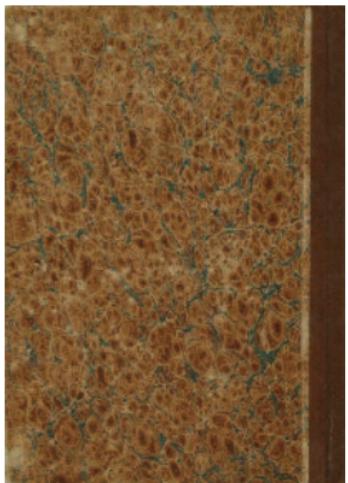
カイラ
偕羅先生著

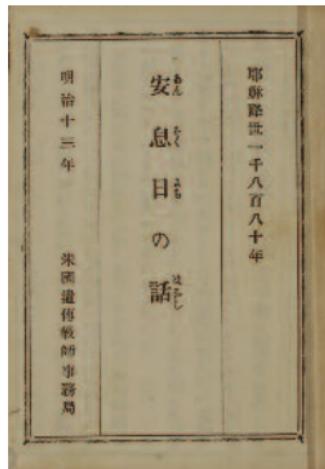
無刊記

文庫判

三五、〇〇〇

—『日本キリスト教文献目録』（明治期）ニヨレバ和装本デ五丁モノデ明治六年？ト記録サレル。本書ハ洋紙ノ金屬活版本ナノデ明治一〇年代ノ刊行ト考エラレル。一緒ニ『安息日の話』米國遣傳教使事務局（明治一三年）九頁ト合本サレル。合本ノ時期ハ刊行當時デアロウ。





耶穌教に入の心得

基督先生著

凡そ教會ふ屬するど耶穌に屬をるべハこれ全く
異たる事なり耶穌ふ屬せざして教會に屬へべき
の理なきハ勿論なり教法家又ハ信者杯と口に稱
へて身よ不都合の行狀ある輩ハ心を耶穌に結び
附さる前に教會に結び附し者なり斯る人々ハ只
高座の前ふ立て人會ろ誓を廢せし時ばかり耶穌
に與一其後ハ全く救主の下を離れ獨り姓名を教

五四

舊約

聖書列王紀略下 米國聖書會社 日本橫濱印行

明
明
21 17

四六判
二〇、〇〇〇
文庫判
二五、〇〇〇

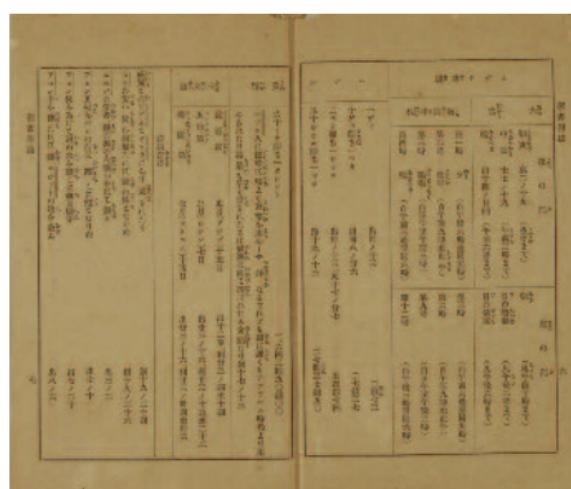
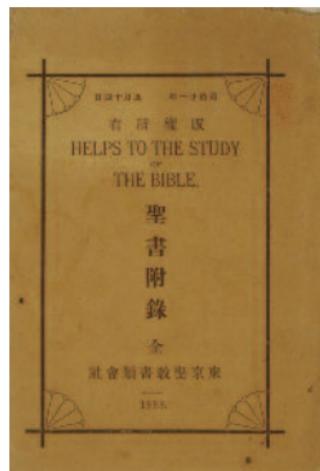
聖書附錄 長坂毅著刊 築地活版製造所印刷部
— 東京ニ於テ / フルベツキ序 / 高橋五郎譯。

舊約聖書列王紀略下

明治十七年

日本横濱印行

耶穌降生一千八百八十四年 米國聖書會社



聖書附錄序

余は未だ深く本書の性質を究めずと雖も今斯く日本基督教文學と一本の増加するを見れば豈喜んで之を江湖と披露せざらんや、是余が此と數言を述べて辭せざる所以なり、案するふ聖經研究者が解讀と苦しむ所は古代或は外國の年歷かよび系譜、風俗、地名、人名等の類ふ在り、此書一小冊子たるゝ過ぎずと雖も此種の困難を排除して聖書を讀む者の良友となるは疑ひを容れず、英語文學の此種の著書も富めども日本と於ては寥々晨星を見るが如し、望むらくは此書前驅となりて將來續々此類の著書の世と出んことを

一千八百八十八年五月九日

東京ニ於テ

フルベツキ 誌
高橋五郎 譯

五六

耶蘇教イエス

奧野昌綱翻譯

飯島靜謙出版

明13

四六判

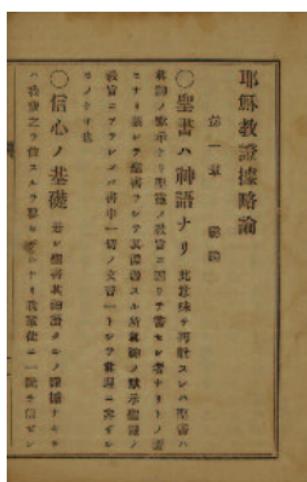
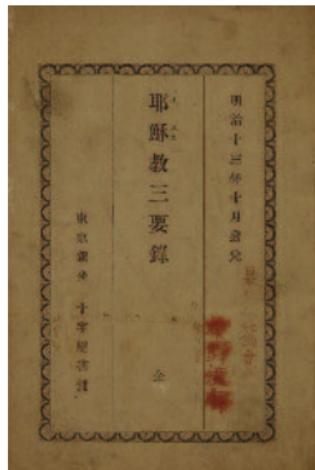
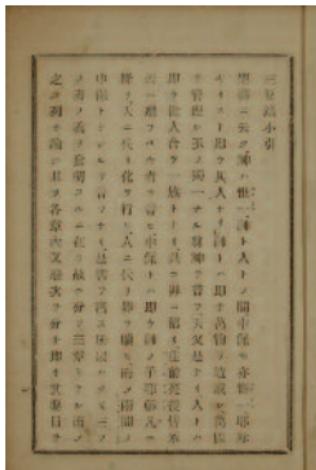
五〇、〇〇〇
二六頁參照

五七

基督教證據論 東京銀坐／十字屋書舗

簽 倫敦聖教書類會社 無刊記 中一冊

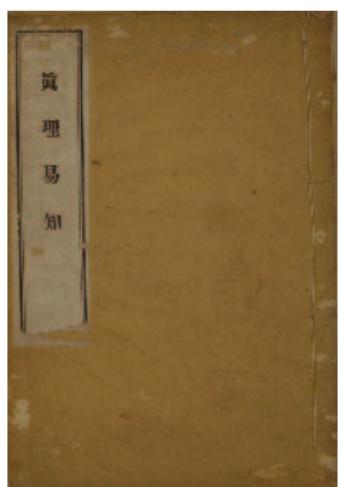
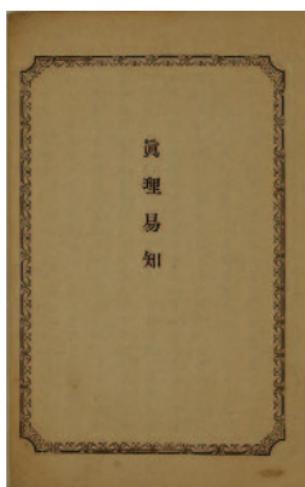
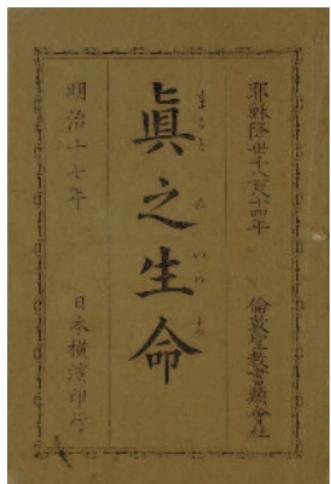
二〇、〇〇〇



五八
五九
眞之生命
眞理易知

倫敦聖教書類會社
日本橫濱印行
明治十七年
著 マツカティイー
譯 ヘボン
無刊記

四六判
中一冊
一一〇、〇〇〇
一一五、〇〇〇



六〇 正教新報

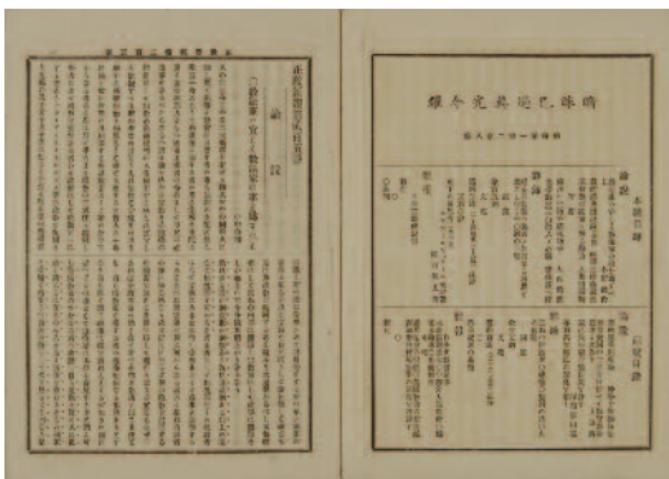
四六倍判二二六冊 一五〇、〇〇〇

明治廿二年六月一五日～明治廿七年一二月一五日。

第二〇五號（三三七號ノ内（二三五・二四〇・二六三・二六四・二七〇・二七四・二七五號）七冊欠。編輯人／中井木菟麻呂・吉田卯太郎・石川喜三郎。發行人／堀江復。愛々社。表紙画／生巧館刻。狀態スコブ・ル良シホボ極美本。

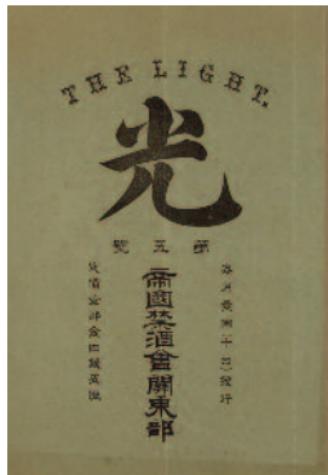
二七頁參照





六一 光 第五號 帝國禁酒會關東部 沼崎勇次郎編 明22
飲酒被害者の大行列 三二×四七 禁酒會 大正頃刊

菊判 三、〇〇〇
一枚 二五、〇〇〇



六三

增鐵笛倒吹 上下卷 元合本 簡 村上玄樓著 明 8 大一冊 一五、〇〇〇

平風外著語 細注者 / 諸嶽奕堂藏版
發兌書林 / 石川縣金澤南町 / 池善平。

村上玄樓著述

平
風外著譜

補 增
鐵笛倒吹

明治七年六月官許

細書
諸國英室瓶版

同八年四月出版

卷之三

牧瀨君惠此
明治三十三年十月三

明治二十三年十月

以一合之
良知既復，聖學復生。
良知何謂？聖學何謂？

後元書林

肆書通引

石川縣金澤市

池善平

總持寺藏板
弘通書肆
東京 西京 同大阪
森江佐七 出雲幸文福
中小多左衛門 中川商助
栗田東平助 梶田勘助
池善平

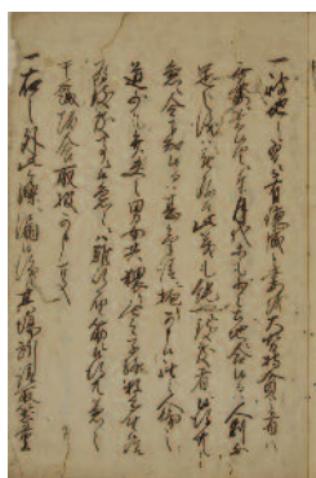
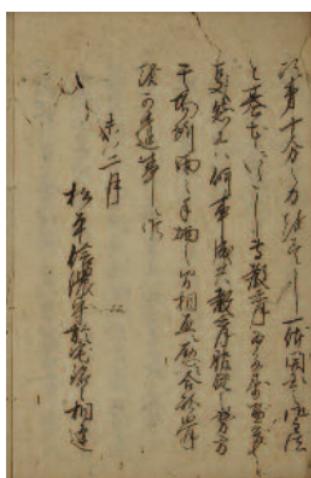
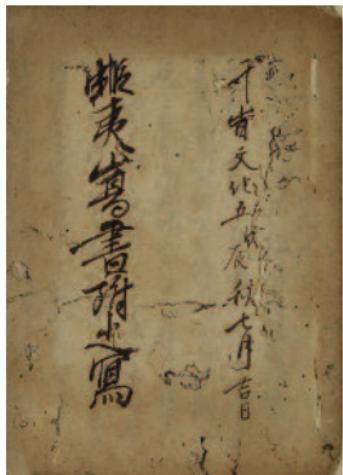
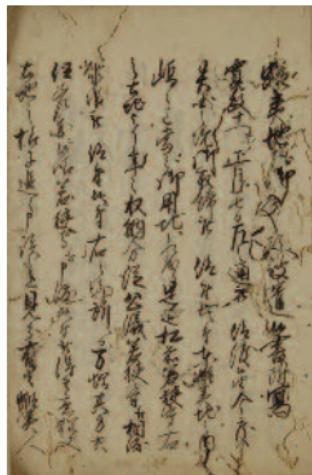
六四

蝦夷寫書附之寫。寫本六丁。虫損。文化五年七月吉日。松平伊豆守殿御口上書寫。

半一册 三〇、〇〇〇
松平信濃守於宅銘之相違。

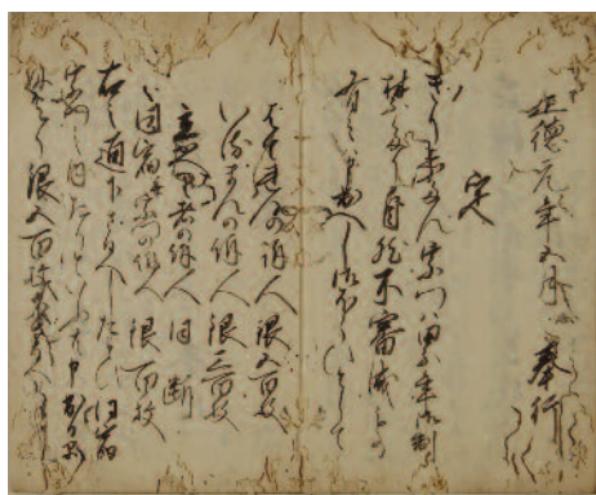
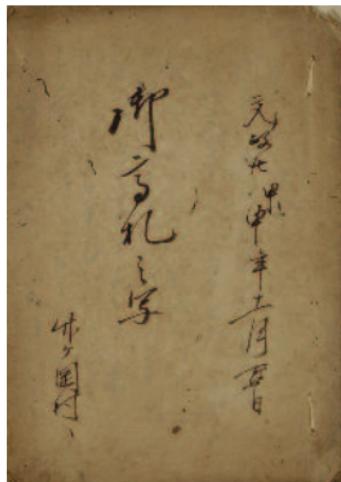
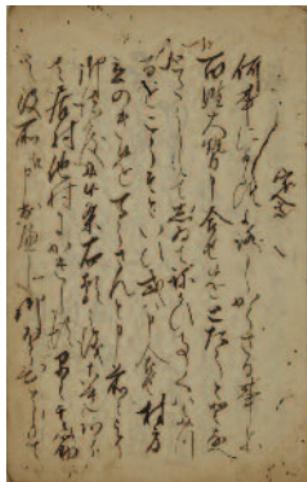
蝦夷寫書附之寫

千百文比丘尼及徒七月吉日



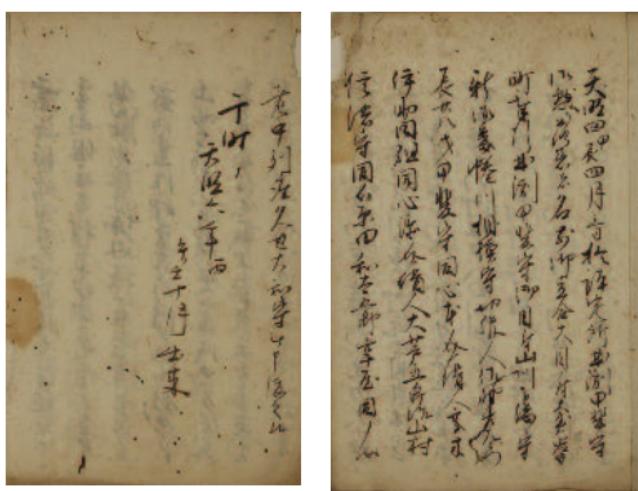
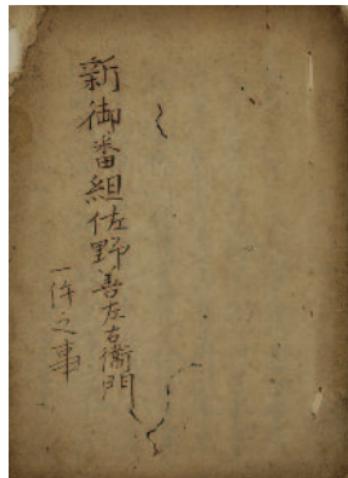
六五

御高札之写 寫本一三丁 虫損 文政七年十一月吉日 半一冊 一〇、〇〇〇
—正徳元年きりしたん御高札ナド正徳ヲ主ニ明和七年ノ高札五種ノ寫。



六六

新御番組佐野善左右衛門一件之事 寫本八丁 天明六 半一冊 一五、〇〇〇
 一 天明四年三月、幕臣佐野善左衛門（政言）ガ江戸城内デ若年寄田沼意知
 デ重傷ヲ負ワセソノ後死去シタタメ同年四月三日切腹トナツタ事件ノ顛
 末。

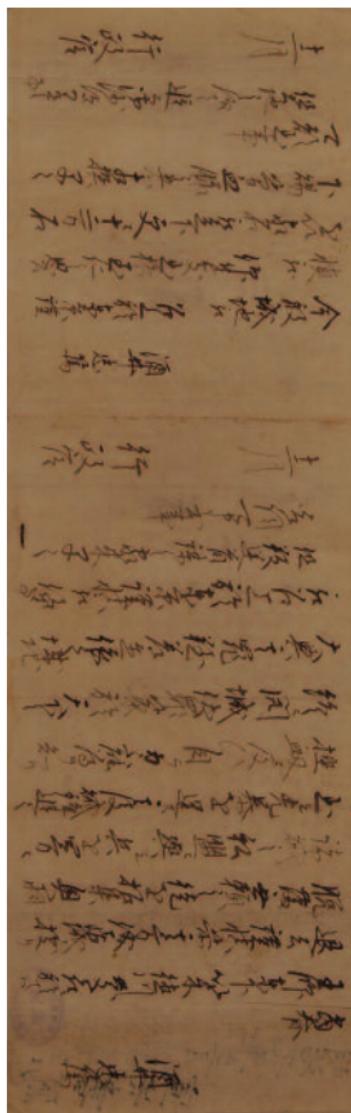


六七

明治元年十二月酒井藩主ニ宣告書寫

一通 三〇,〇〇〇

庄内藩主酒井忠篤ガ戊辰戦争デ連戦連勝スルモ新政府軍ニ降伏。明治元年一二月新政府軍ニ反逆シタトシテ東京ニ謹慎ト石高ヲ一二万石ニ削減ノ宣告書。



六八

篆隸辨疑歌

宮内省用箋

五丁 昭和四年頃寫

大一冊 八〇、〇〇〇

學軒吉田増藏未定稿。己巳（昭和四年）八月二松學舎専門學校開夏期講習會ト奥ニ記。本書ハ號、學軒ト稱シタ漢學者吉田増藏ノ自筆本デアロウ。吉田増藏ハ元號ノ「昭和」ヲ考案シタ人物。森鷗外ニ見出サレ鷗外ト深イ親交ヲモチ、鷗外ノ病状ノ悪化ニヨリ未完ノ『元號考』ヲ託サレルホド信頼サレテイタト云ウ。マタ皇族ノ名ヲ多ク考案スルナドシテ皇室・宮中ニ深ク關ワツタラシイ。

一三頁參照



蟹行書決天下事。馬延重遭秦焚累。
何知明倫又正名。千載煌煌道然。
乙巳六月二叔學舍金匱門學授用夏朝
誥。將余文字學傳續補。期既焉。少焉
走筆。惟敵不遑。將俟他日。洗煉闇
孤。讀者孫子。

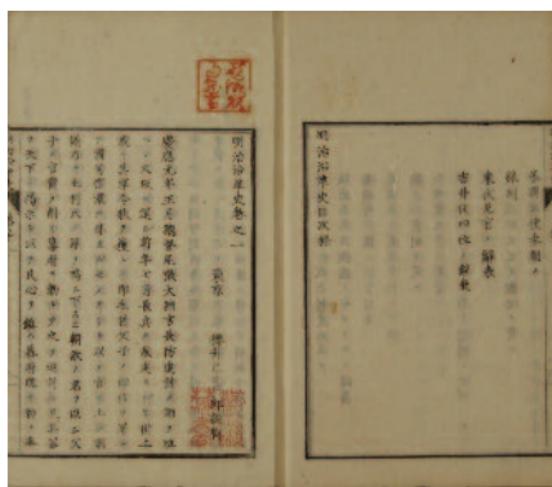
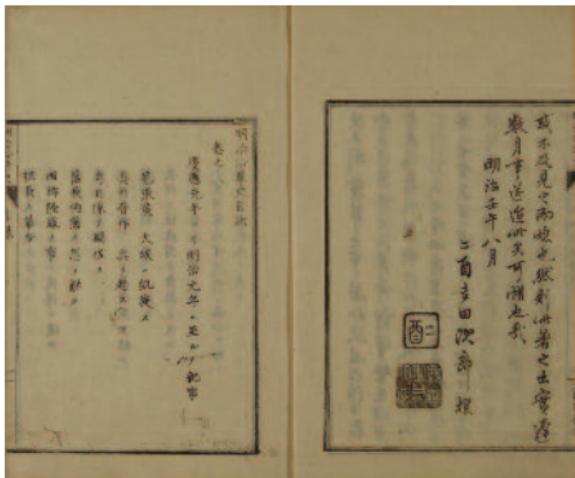
時任古文傳藏未定稿

六九

明治沿革史 三卷 題簽擦レ 櫻井巳之三郎編 明15 半三冊 五〇、〇〇〇
栗本鋤雲・吉田次郎校閱。春山堂藏梓。



半三冊 五〇、〇〇〇



七〇 石黒忠惠乃木將軍詩書幅マクリ

一一三×三七

絹本

一幅 三〇、〇〇〇

多歲論文久傾倒風流韻事亦因好
舊居三生眉齒森然見古松持節操

乃木將軍詩書於東方山中高號

沈海

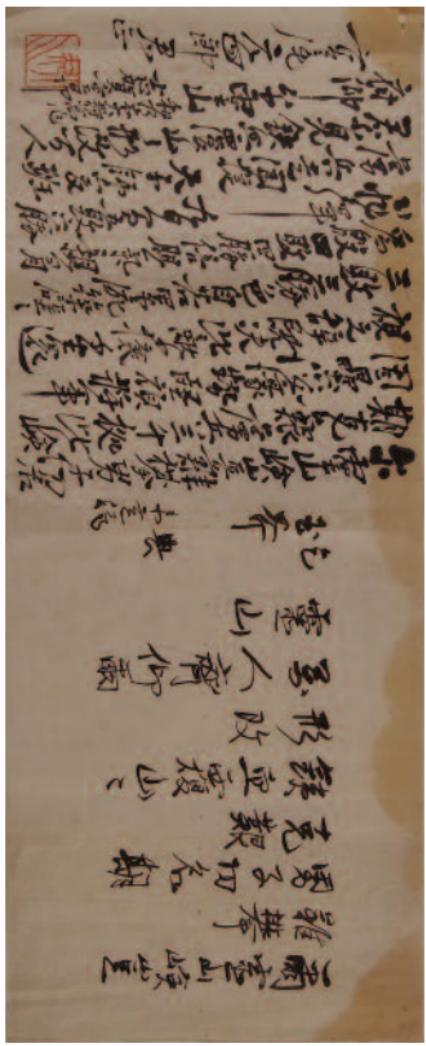


七一 志賀重昂墨書書キツケ

宮尾元四郎君宛

二七
×
六八

一枚 一〇、〇〇〇

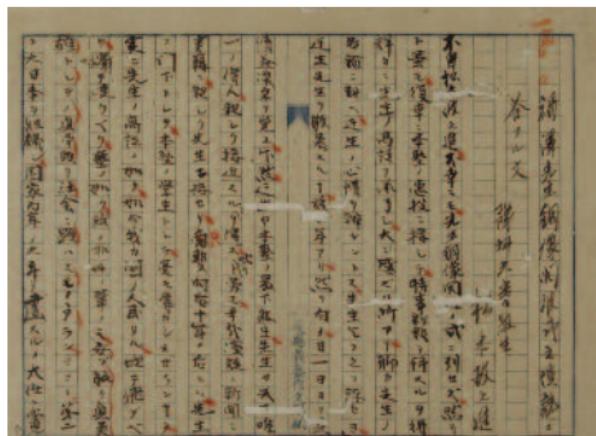
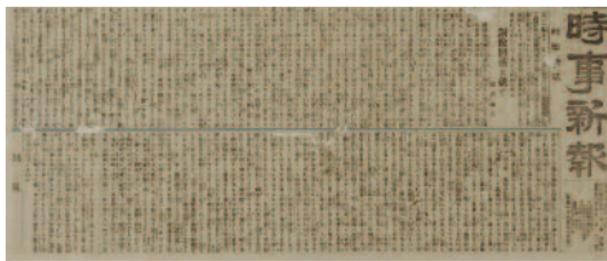


七二 福澤先生銅像開披式之演説ニ答フル文

一幅 三〇、〇〇〇

—豫科大審級生／杉本政之進作文。「慶應義塾作文洋紙」。軸裝。大虫。

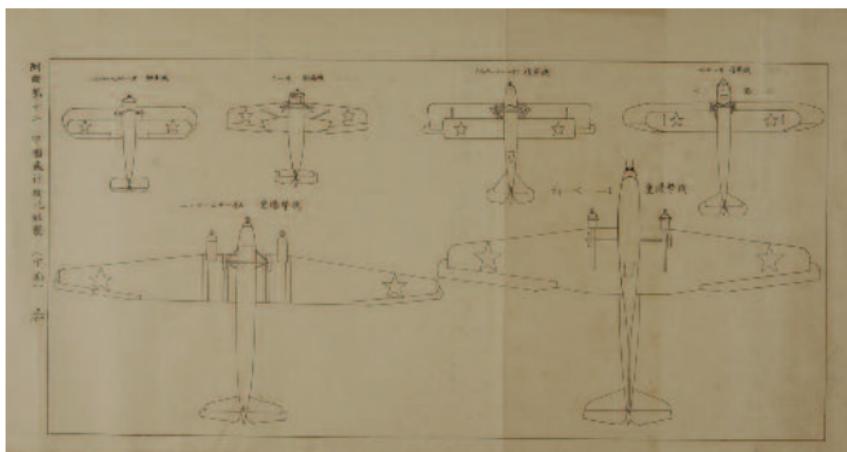
「銅像開披に就て／福澤諭吉」時事新報／第三千八百一號（明治廿六年十一月一日）ノ新聞記事ヲ上部ニ添エル。軸長一七三釐。右ノ軸頭欠。



—昭和一二年（昭和一四年）。第五十一期桑原候補生舊藏。『師團ノ拂曉攻撃』『師團ノ遭遇戰』『航空戰術（圖上）』『第二次現地戰術』『現地指導計画（遭遇戰）』『空中射擊學假教程』『航空兵器學假教程』『飛行機操縦假教程』『空中航法學假教程附錄』『本書ニ據リ戰術ヲ修習シヘシ』他。

一七頁參照





圖解
軍用飛機之構造
及各部之作用
（上）

此圖解所載之飛機構造，係根據最新之機體，並參照各國之機體，故其構造，實為最進步者。其各部之作用，亦皆詳為說明，以資參考。惟其圖解，較為複雜，故將各部之名稱，列于左側，以便識別。

機體：機體為飛機之主體，其作用在支承機翼，並容納發動機、螺旋槳、油箱、起落架等。機體之形狀，有單翼、雙翼、三翼等種類。

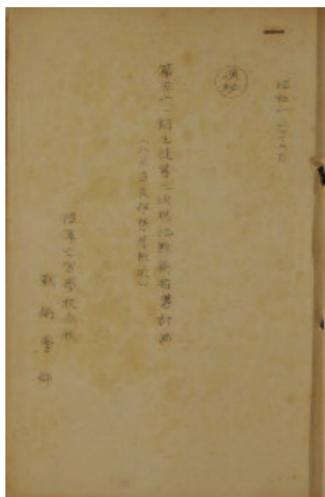
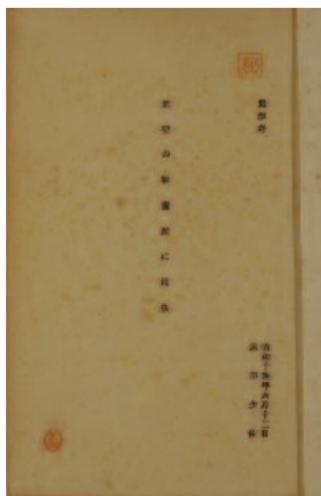
螺旋槳：螺旋槳為飛機之動力器官，其作用在推動飛機飛行。螺旋槳之形狀，有直葉、曲葉、螺旋葉等種類。

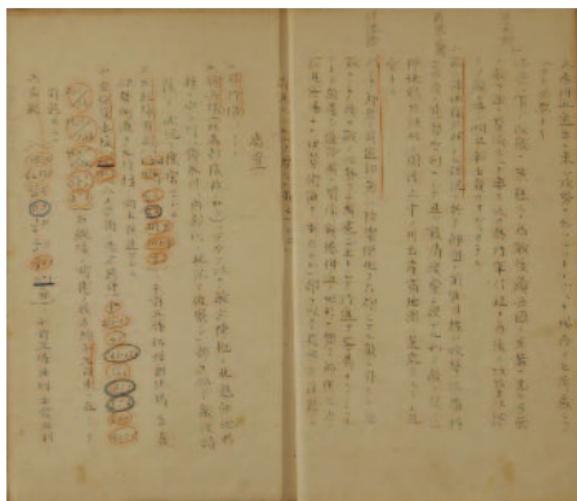
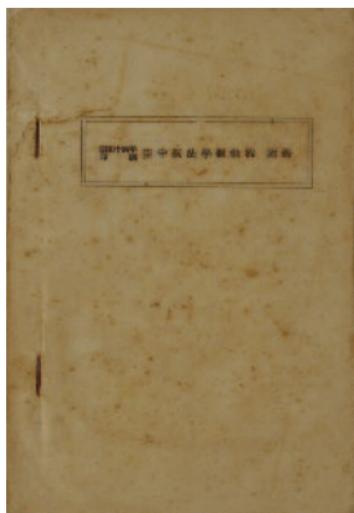
起落架：起落架為飛機之支承裝置，其作用在飛機起降時，支承飛機之重量。起落架之形狀，有單支柱、雙支柱、三支柱等種類。

機翼：機翼為飛機之升力產生器，其作用在飛機飛行時，產生升力。機翼之形狀，有直翼、曲翼、翼梢小翼等種類。

尾翼：尾翼為飛機之平衡器，其作用在飛機飛行時，保持飛機之平衡。尾翼之形狀，有垂直尾翼、水平尾翼等種類。

油箱：油箱為飛機之燃料儲存器，其作用在飛機飛行時，供給發動機之燃料。油箱之形狀，有圓柱形、長方形等種類。







七四

東築鐵
京居地繪圖

少虫 無刊記

明治初期刊

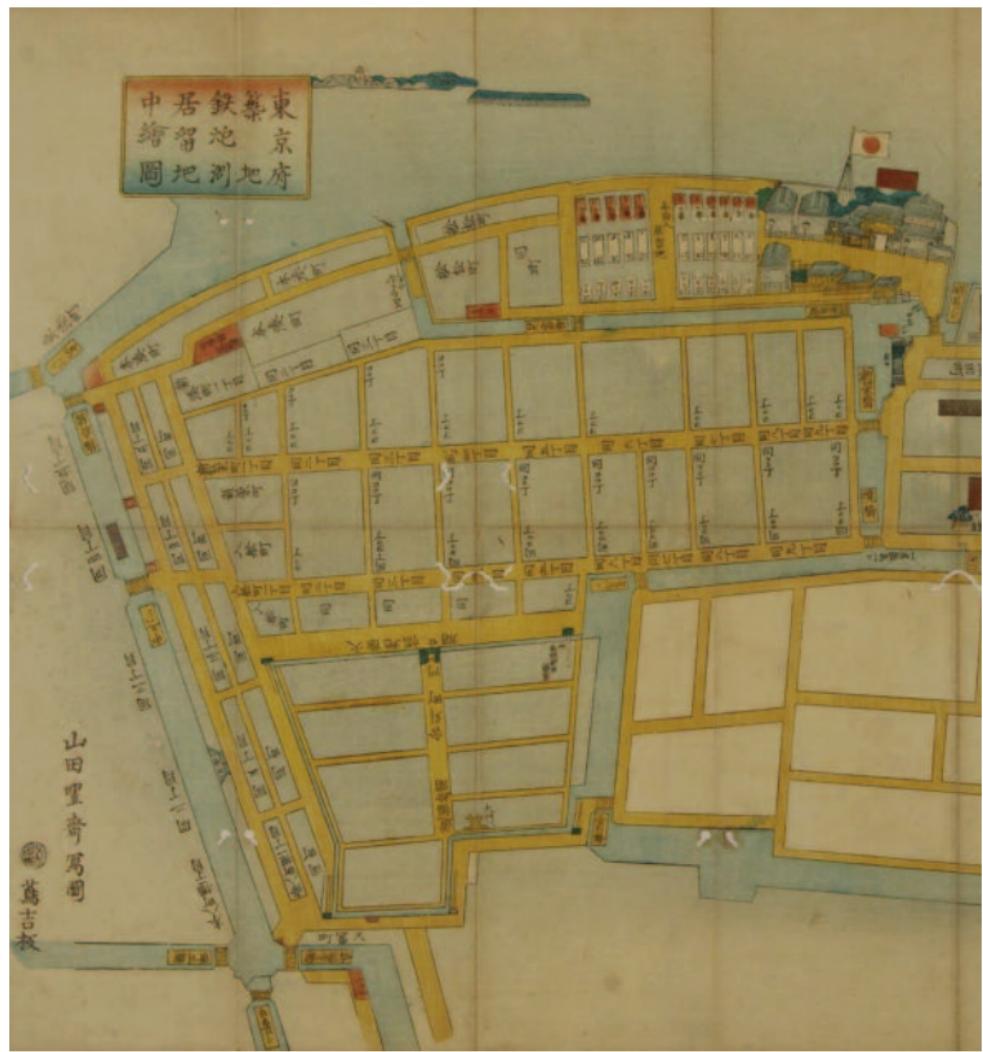
一舗 二五〇、〇〇〇

内題「東京府築鐵炮洲居地中繪圖」。山田曜齋寫圖。薦吉板。

三六・五×四九・二輝。

二四頁參照





七五

環海航路新圖

簽

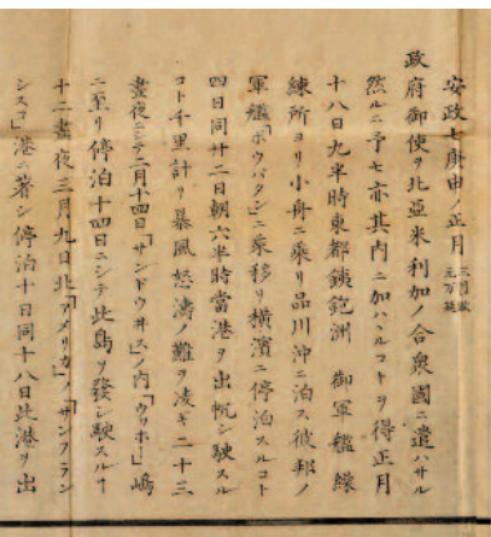
文久二年壬戌夏日刊

一舗 五〇〇、〇〇〇

— 甲斐市川 / 醫士 / 廣瀬保庵識。男 / 一孝 / 愛親校。京都寺町通松原下
 ル / 勝村次右衛門・大坂心齋橋 / 秋田屋太右衛門・同 / 河内屋喜兵衛・
 江戸日本橋通壹町目 / 須原屋茂兵衛。一〇〇×一八三。大型圖。美品。
 廣瀬保庵、通稱、格藏。別號、半溪。醫師トシテ安政七年（萬延元）ノ
 新見正興遣米使節團ニ參加シテ世界ヲ一周。太平洋ヲ横斷シテパナマ運
 河ヲ經テ亞墨利加カラ大西洋ヲ横斷シテ喜望峰、印度洋カラバダビアヲ
 經テ歸國スルマデノ遣米使節團ノタドッタ經路ヲ、日附、經緯度ヲ含メ
 テ詳細ニ記録シタ航路圖。日本人初ノ公式ノ世界周航ヲ記録シタ地圖ト
 シテ評價サレル。

二五頁參照

環海航路新圖 全





環海航圖



新路航圖

文久二年壬戌夏日

甲斐市川

醫師廣濟傳

男
愛紀校



卷之三

七六

動物標本画貳拾枚ノ内

六四×八九 明32・明33

七枚 八〇、〇〇〇

—超大形石版印刷物。東京大江石印。アルフレット・レーマン著。エフ・エー・ワツクスムート原圖。佐久間文吾・目黒辰太郎模寫。發行人／川島榮三郎。發行所／學報社。印刷人／大江太／大江印刷所。一部補修有り。模寫ノ一人、福嶋縣出身ノ佐久間文吾ハ本多錦吉郎ノ塾ニ學ンダ明治カラ昭和前期ノ洋画家。黒田清輝ノ白馬會ノ創立ニ參加。明治二八年間ニ博文館ガ創刊シタ日本初ノ総合雑誌『太陽』ノ創刊號ノ表紙ハ佐久間文吾ガ描イタ。



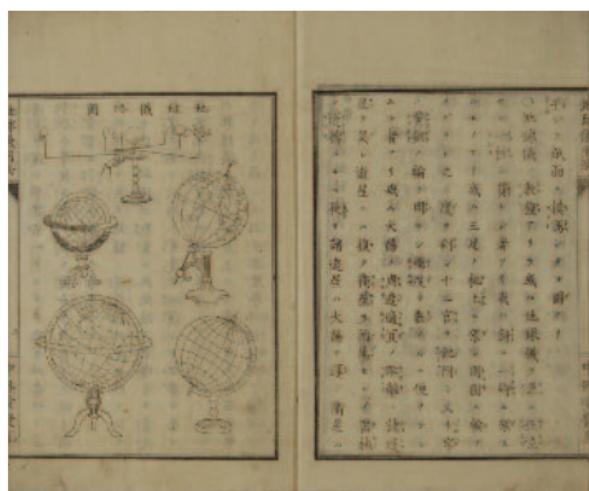






七七 地圖地球儀用法 簡欠 青木輔清編
鮮齋永灌画。

中外堂刊 明8 半一册 一五、〇〇〇



七八

全世界を認識せしむべき大地球儀の家庭化 昭和12頃
—忠孝之日本社。表裏摺。裏面廣告。五四×四〇。

一枚 一五〇〇〇



七九

養生のすす免 上中下巻 簿 大坂浦谷義春著 明9 中三冊 三〇、〇〇〇
 一 笹木芳瀧画。敬壽齋藏。發兌書肆／英蘭堂／嶋村利助他。

浦谷義春著述

養生のすくめ

明治九年
十月刻成

敬壽齋藏

養生のすくめ

總目

上巻

第四

養生法錄

第五

空氣の善小便器の事

第六

衣服の事并小便器の事

第七

食物の事

第八

中巻

第九

飲料の事

第十

衣服の事

第十一

卷中

第十二

卷下

養生のすくめ

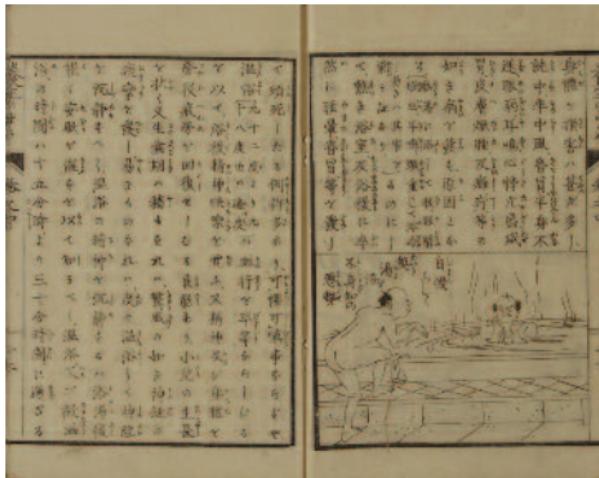
養生のすくめ

卷下

卷中

卷下

卷下</div



八〇

泰西樂譜入門

簽 上原六四郎閱 飯沼一雄著 明17

半一冊 八五、〇〇〇

出版人／戸田欽堂。發兌元／銀座／十字屋。戸田欽堂跋。

二八頁參照

本書ハナカナカノ珍本デアルガ、本書ニ跋文ヲ寄セ出版人デモアル戸田欽堂ニ注目。戸田ハ本邦最初ノ政治小説トナツタ『民權情海波瀾』ノ著者デアル。米國カラ歸國後ニカラアゾルス宣教師ニ洗禮ヲ受ケ築地大學校デ同級生ダツタ原胤昭ト銀座ニ基督教書店十字屋ヲ設立シタ。

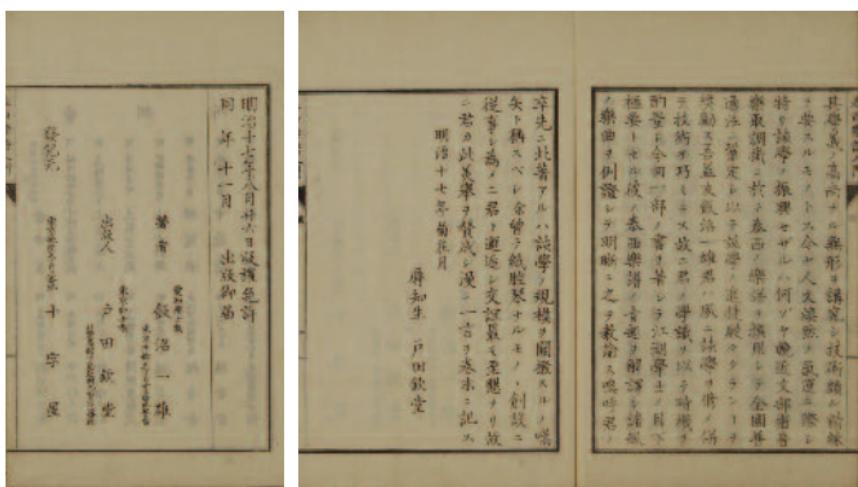
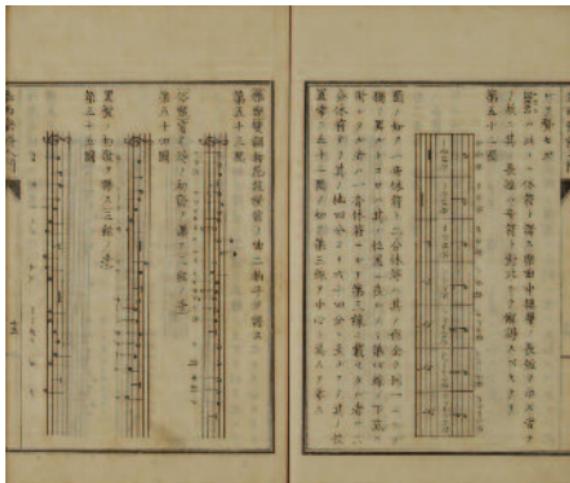
上原六四郎閱
飯沼一雄著

泰西樂譜入門

戸田氏藏

泰西樂譜入門序
萬物發聲之聲凡以隔閡相通者也。才明才
二尺七寸之言語是才明才之後生才傳之十方年
才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳
乃才之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳
是才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳
名才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳
存才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳
アヒテ各傳載之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳
ニ傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳之才傳

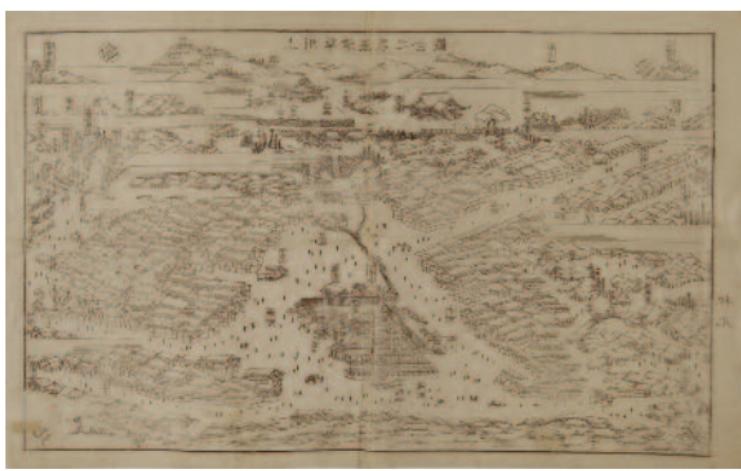
望之所ノ如レ後來音ヲ好ムノ士歌法ノ勧
諸子作ラハ我邦歌ノ清歌雅俗諸樂法之傳之
ヨリ得者妙解之ミ傳スルノヨリ其年ニ傳フ
ヘン飯沼氏ノ博識能ノ教法ヲ聞キ諸樂家子
チテ明世ノ德化ヲ萬古ノ久シニ表サレバ且彼
此正ニ其意ノ如レナルノ時於某年歲ノ全精何
事々言ハシム。記レシニ以テ傳之トス
明治十七年八月 上原六四郎訊

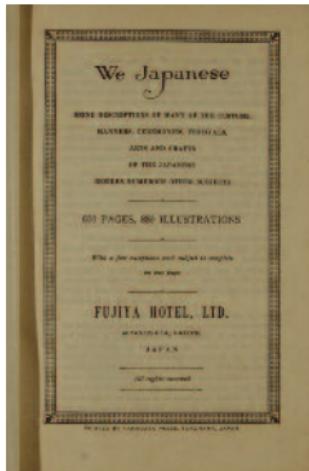


八一 大日本國會衆議院議員姓名錄
八二 上州草津溫泉之全圖

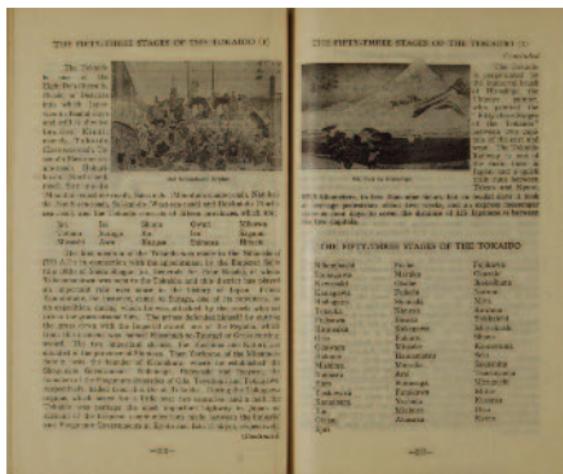
岡田常三郎編 明治23
板元記無 江戸末

菊判 五〇〇〇
一枚 一〇、〇〇〇





八三 WE JAPANESE 元帙入 美本 五九一頁 無刊記 半一冊 一五、〇〇〇
—三卷元合本。箱根／富士屋ホテル發行。横濱／山形印刷所。和裝袋綴。



八四 新曲ざしき手づま

摺外題 八丁モノ 無刊記 中一冊 一五、〇〇〇



八五

古今南畫集覽

簽

一二〇×六六 安政四年刊

一舡 二〇、〇〇〇

「現故漢畫名家集鑒」。浪華／不如默齋島克原輯。三河／蘭竹草堂堰敦
東選。浪華／水流山房田燕增補。東都／香雨書屋赤詳校訂。



八六

養蠶新書

簽

岩城州／白井篤治著

明治三年春開彙

半一冊 二五、〇〇〇

白井篤治著

養蠶新書

明治三年春開彙

養蠶新書序

養蠶之業者理也安政之長向人土日用
之茶不可謂常也夫如人獸大神之仰
高天原也雅生靈神聖奉養之教以撫育
萬民於是勤耕耕半之於牧守營繕之法
漸次此始為既而天市子夏後命象齒
之任開天皇御奉養而其教達江上
也矣自古及世之帝上威靈之君妃

養蠶新書

卷一

一

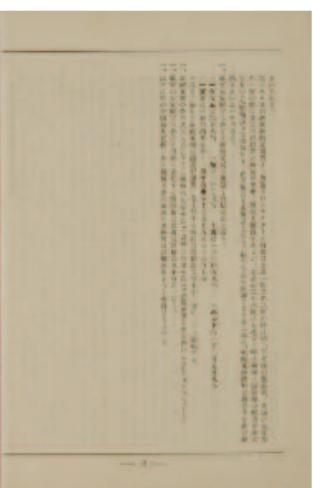
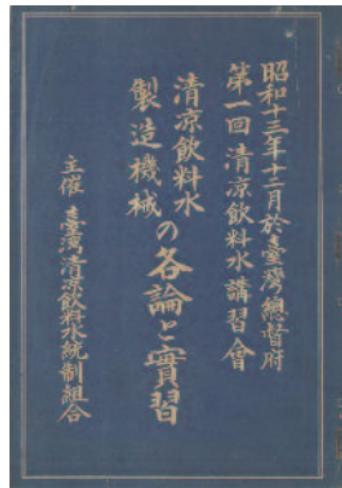


養蠶新書卷之二

森久之坂講述 昭13 四六倍判 三五、〇〇〇

製清涼飲料水の各論と實習
昭和十三年十二月於臺灣總督府第一回清涼飲料水講習會。

主催／臺灣清涼飲料水統制組合。東京市荏原區社團法人清涼飲料研究所。



八八

高崎二於病院前ノ自動車ト美人ノ大判古寫眞 昭和初期 一枚 一五、〇〇〇
—病院ノ看板ニ内科・小兒・産婦人ノ文字ガ見エル。二七^x三七。
車ノナンバーハ「群1.822」。車種ハ一九三〇年代ノT型フォードカ。



ワールド・アンティーク・ ブック・プラザ in 東京！

丸善日本橋店 3F 10:00~20:00 (元日を除いて年中無休)

〒103-8245 東京都中央区日本橋 2-3-10

2011年11月25日OPEN!

世界11カ国、20店の古書肆のプラザが丸善日本橋店にオープンしました。

弊社名雲書店もプラザのメンバーとして出展しております。

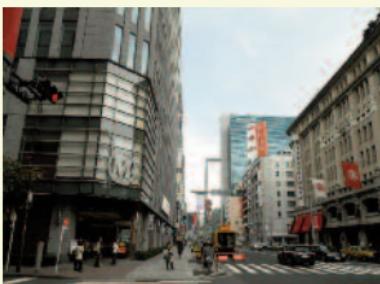
お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

World Antiquarian Book Plaza
in Tokyo!

Located at Maruzen Nihonbashi Bookshop 3rd Fl.

Plaza Members

- Between the Covers Rare Books, Inc. (U.S.A.)
- Cathay Bookshop (China)
- Rodolphe Chamontai (France)
- Cornstalk Bookshop (Australia)
- Antiquariat Winfried Geisenheyner (Germany)
- Antiquariat Inlibris GmbH (Austria)
- The Iwagishi Booksellers (Japan)
- Hermann H. J. Lyng & Son A/S (Denmark)
- Maruzen Co., Ltd. (Japan)
- Nagumo Shoten (Japan)
- Oak Knoll Books (U.S.A.)
- Libreria Pontes (Spain)
- Jonathan Potter Ltd. (U.K.)
- B & L Rootenberg (U.S.A.)
- Bertnau Rota Ltd. (U.K.)
- Ruane Miller Books (U.S.A.)
- Dieter Schierenberg b.v. (The Netherlands)
- Sokol Books Ltd. (U.K.)
- Antiquariat Steinbuch (Austria)
- Antiquariat Weinik (Austria)
- Michael Weintraub, Inc. (U.S.A.)
- Yushodo Co., Ltd. (Japan)



平成廿五年九月一日發行 正價二千圓

編發 輯行人兼
名雲純

群馬縣高崎市八千代町一丁目八番三號

群馬縣高崎市島野町八九〇番地二五

印刷所 上武印刷株式會社

發行所 群馬縣高崎市八千代町一丁目八番三號

名雲書

店